

## 広域行政のあり方についてのアンケート結果

現在、広域行政は都道府県が担っていますが、市町村合併が進展してきたことや、通勤・通学などの生活圏や企業等の経済活動が県外へも広がりを見せていることを背景に、そのあり方について、改めて考えようという動きが見られます。そこで、広域行政のあり方についてのご意見をお聴きするためにアンケートを実施しました。

調査時期：平成25年5月

対象者：県政モニター399人

回答数：329人（回収率82.5%）

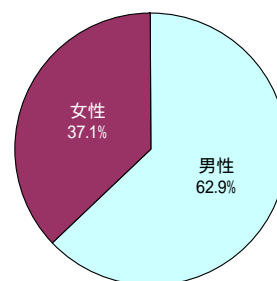
担当課：総合政策部企画調整課

四捨五入により割合の合計が100.0%にならない場合があります。

### 【属性】

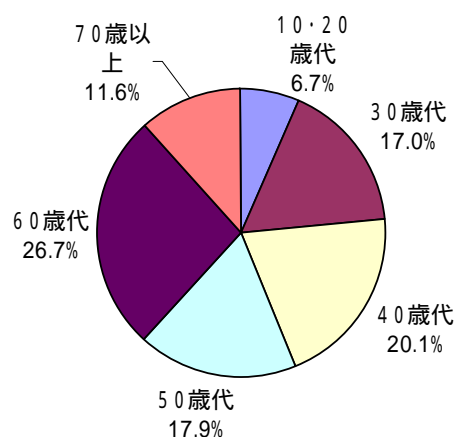
#### 性別

項目	人数(人)	割合(%)
男性	207	62.9
女性	122	37.1
合計	329	100.0



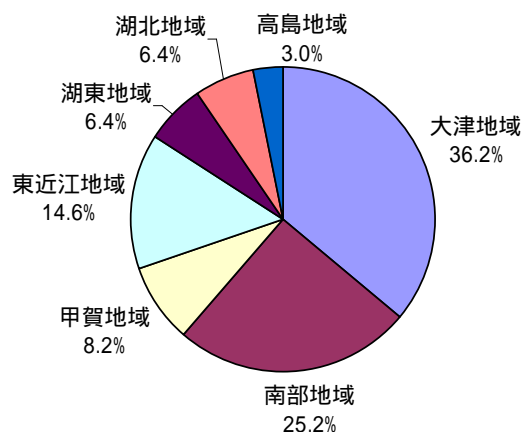
#### 年代

項目	人数(人)	割合(%)
10・20歳代	22	6.7
30歳代	56	17.0
40歳代	66	20.1
50歳代	59	17.9
60歳代	88	26.7
70歳以上	38	11.6
合計	329	100.0



#### 地域

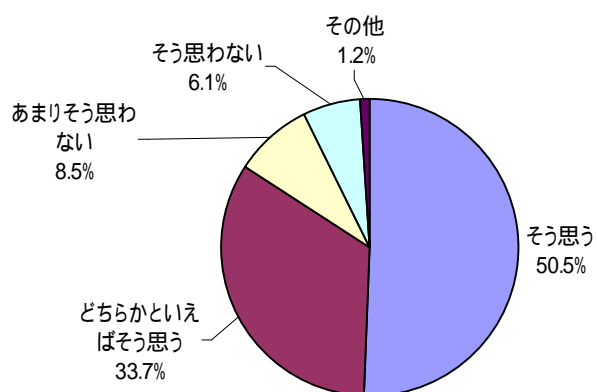
項目	人数(人)	割合(%)
大津地域	119	36.2
南部地域	83	25.2
甲賀地域	27	8.2
東近江地域	48	14.6
湖東地域	21	6.4
湖北地域	21	6.4
高島地域	10	3.0
合計	329	100.0



問1 県は、府県域をまたぐ広域的な課題に対応するため、関西の他の自治体と「関西広域連合」を設置しています。この団体に滋賀県が参加していることについて意義があると思いますか。(回答チェックは1つだけ)

項目	人数(人)	割合(%)
そう思う	166	50.5
どちらかといえばそう思う	111	33.7
あまりそう思わない	28	8.5
そう思わない	20	6.1
その他	4	1.2
合計	329	100.0

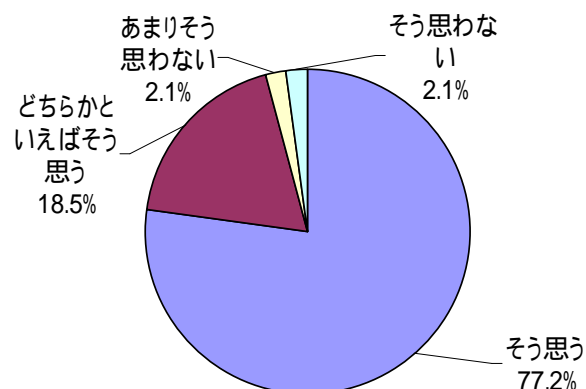
「その他」の理由(主なもの)  
 ・特別地方公共団体とは何を指すのかわからないので選べない  
 ・具体的に何をやっているのかわからないので選べない



問2 現在、関西広域連合では次のような項目の事業を行っています。これらについて、今後も継続的に取り組むべきだと思いますか。1～8のそれぞれの項目について、右の欄の1～5の中から当てはまるものを選んでください。(回答チェックはそれぞれ1つずつ)

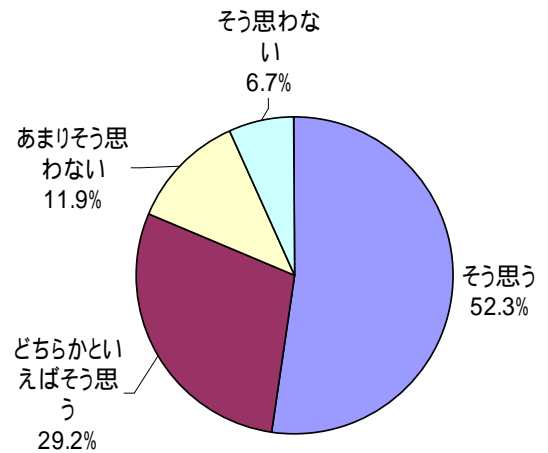
(1) 大規模災害の発災に備えた広域応援や備蓄、新型インフルエンザへの対応等の仕組みづくり

項目	人数(人)	割合(%)
そう思う	254	77.2
どちらかといえばそう思う	61	18.5
あまりそう思わない	7	2.1
そう思わない	7	2.1
合計	329	100.0



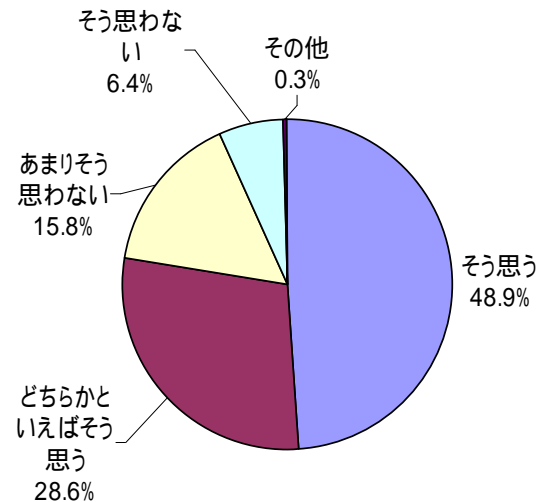
( 2 ) 県内観光地を取り入れた広域観光ルートの設置、その情報発信やP R活動（海外向けも含む）

項 目	人数(人)	割合(%)
そう思う	172	52.3
どちらかといえばそう思う	96	29.2
あまりそう思わない	39	11.9
そう思わない	22	6.7
合計	329	100.0



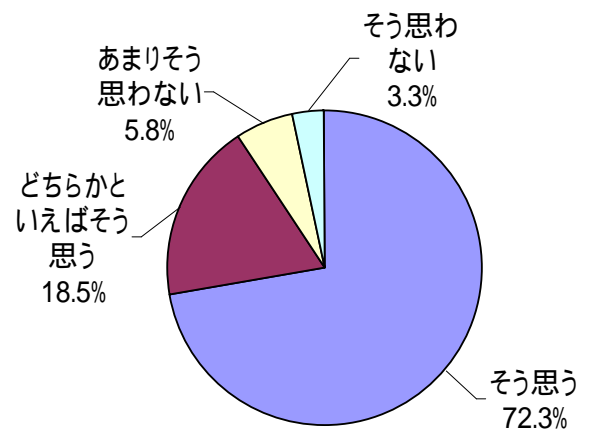
( 3 ) 県内企業の国際競争力強化につながる商談会の実施、人材の育成や確保等への取組

項 目	人数(人)	割合(%)
そう思う	161	48.9
どちらかといえばそう思う	94	28.6
あまりそう思わない	52	15.8
そう思わない	21	6.4
その他	1	0.3
合計	329	100.0



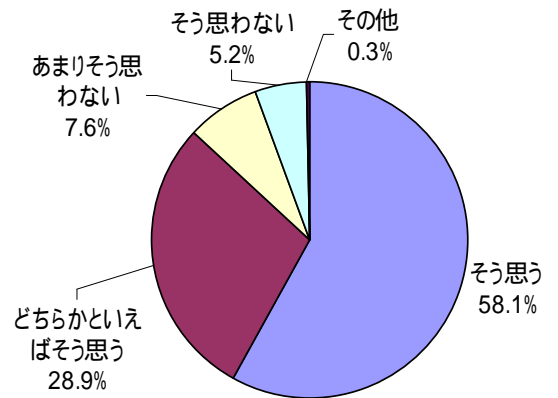
( 4 ) ドクターヘリを活用した広域的な救急医療や災害医療体制の充実

項 目	人数(人)	割合(%)
そう思う	238	72.3
どちらかといえばそう思う	61	18.5
あまりそう思わない	19	5.8
そう思わない	11	3.3
合計	329	100.0



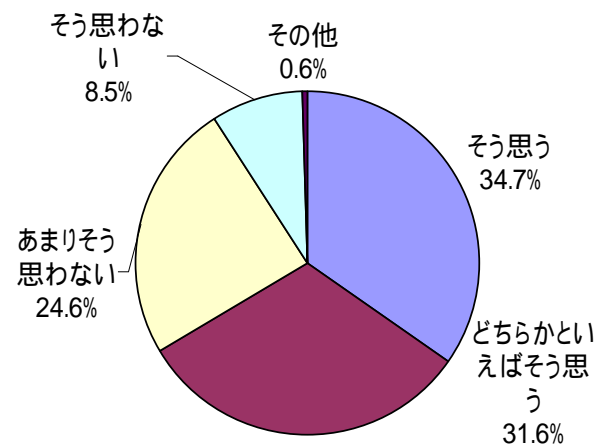
( 5 ) 再生可能エネルギー導入等の温暖化対策、鳥獣害対策等の生態系保全、資源循環型社会づくり

項 目	人数(人)	割合(%)
そう思う	191	58.1
どちらかといえばそう思う	95	28.9
あまりそう思わない	25	7.6
そう思わない	17	5.2
その他	1	0.3
合計	329	100.0



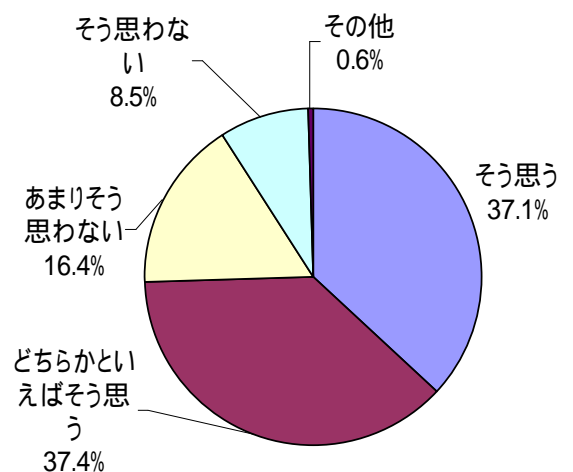
( 6 ) 調理師、製菓衛生師、准看護師の試験や免許に関する事務の一元化

項 目	人数(人)	割合(%)
そう思う	114	34.7
どちらかといえばそう思う	104	31.6
あまりそう思わない	81	24.6
そう思わない	28	8.5
その他	2	0.6
合計	329	100.0



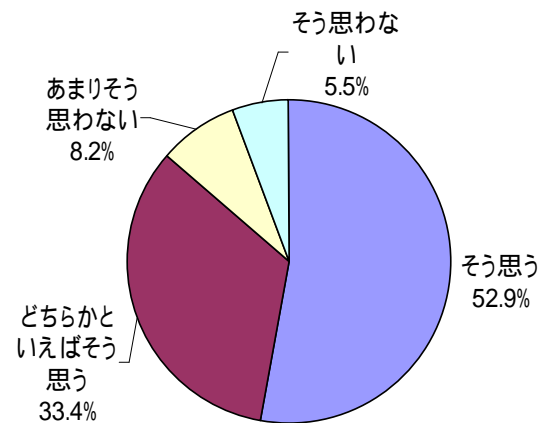
( 7 ) 広域的な視点を持つ職員の養成や業務執行能力の向上を図るための広域的な職員研修

項 目	人数(人)	割合(%)
そう思う	122	37.1
どちらかといえばそう思う	123	37.4
あまりそう思わない	54	16.4
そう思わない	28	8.5
その他	2	0.6
合計	329	100.0



(8) 節電の推進や広域的なインフラ整備の検討など、政策の企画や調整に関する取組

項目	人数(人)	割合(%)
そう思う	174	52.9
どちらかといえばそう思う	110	33.4
あまりそう思わない	27	8.2
そう思わない	18	5.5
合計	329	100.0

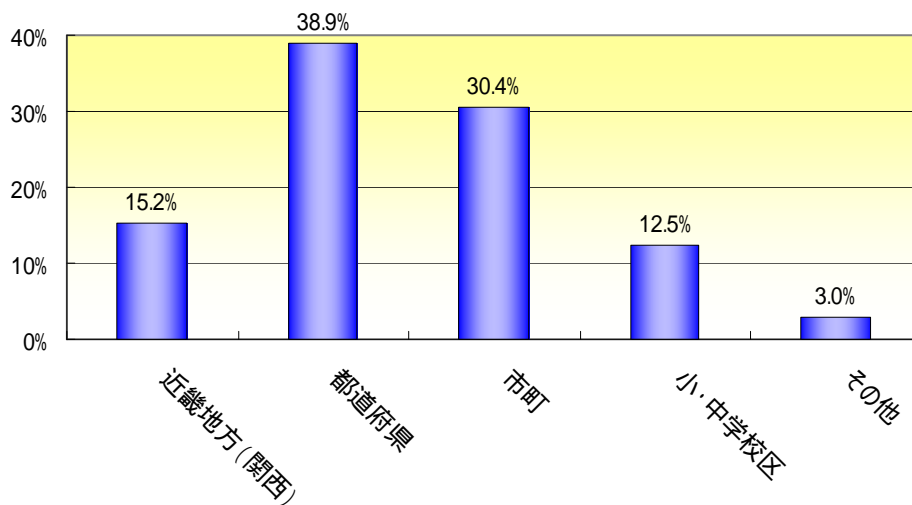


問3 あなたがもっとも「愛着」や「思い入れ」を感じる行政単位はどれですか。(回答チェックは1つだけ)

項目	人数(人)	割合(%)
近畿地方(関西)	50	15.2
都道府県	128	38.9
市町	100	30.4
小・中学校区	41	12.5
その他	10	3.0
合計	329	100.0

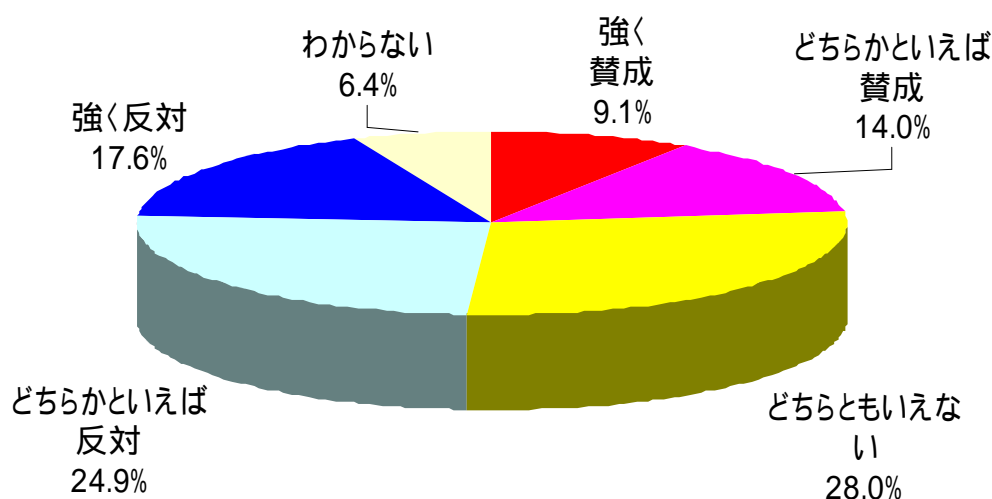
「その他」の理由(主なもの)

- ・ 「近江」という地域
- ・ ない
- ・ 地域自治会
- ・ その対象によって愛着や思い入れの単位は異なる



問4 都道府県を廃止し、道州制を導入しようとする議論がありますが、あなたはどのように思いますか。(回答チェックは1つだけ)

項目	人数(人)	割合(%)
強く賛成	30	9.1
どちらかといえば賛成	46	14.0
どちらともいえない	92	28.0
どちらかといえば反対	82	24.9
強く反対	58	17.6
わからない	21	6.4
合計	329	100.0

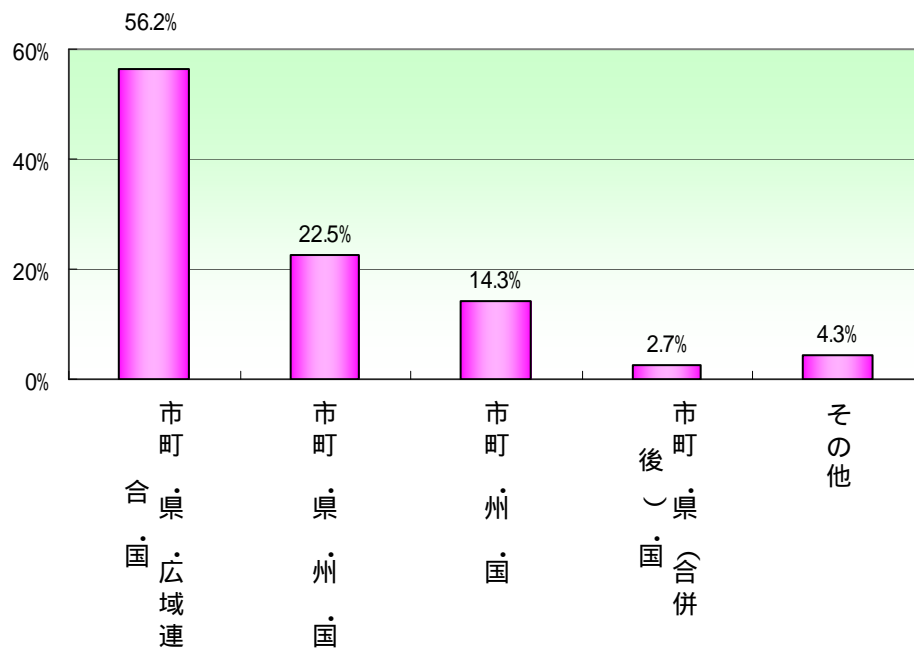


問5 あなたは、滋賀県の将来のあり方について、どのような枠組みが望ましいと思いますか。(回答チェックは1つだけ)

項目	人数(人)	割合(%)
滋賀県は存続。広域的な課題への対応は特別地方公共団体である広域連合が行う【市町・県・広域連合・国】	185	56.2
滋賀県は存続。国の事務の大半は新たな「州」が行う【市町・県・州・国】	74	22.5
滋賀県は廃止。複数府県からなる新たな「州」が国の事務の大半を行い、現在の県の事務の大半は市町が行う【市町・州・国】	47	14.3
滋賀県は廃止。近隣府県と合併する【市町・県(合併後)・国】	9	2.7
その他	14	4.3
合計	329	100.0

「その他」の理由（主なもの）

- ・ 選択が難しく出来なかった
- ・ 広域連合自体なくてもいいのでは
- ・ 都道府県をアメリカの州のような行政組織単位とし裁量を上げる
- ・ 枠組みを変える必要が感じられない



問6 その他、都道府県や道州制などについてご意見がありましたらお聞かせください。

(400字以内)(主な意見・一部抜粋)

- ・大きくなりすぎるとまとまる意見がまとまりにくくなることも考えられる。大都市と田舎とでは思いも違うので、両方の意見をきちんとくみ取る組織であればいいと思うが、そうでないなら、必要はないのでは?とも思います。
- ・国民、県民の中でもほとんど議題にあがっていない気がします。本格的に検討をするなら、テレビや新聞などを通じてもっと周知させたほうがよいと思います。メリット、デメリットともにあると思うので、すぐに決定できないことですし、なおさら準備は早めに始めた方がよいと思います。
- ・大きくすることがすべて良いことだとは思いません。小さくてもキラリと輝く自治体も魅力的だと思います。
- ・都道府県が広域化すれば、住民自治を基礎とする自治体としての役割をきちんと果たせるのか、住民の参加や監視が届きにくくなってしまわないかと思っています。また、市町・県そして広域連合・州それぞれの存在意義も含めて、地域のアイデンティティの保持と経済活動の発展とのバランスも慎重に議論してほしいと期待しています。
- ・道州制のメリット、デメリットがわからない。わかりやすく説明してほしい。
- ・道州制になった時に、州による格差は出てこないでしょうか。東京一極集中から脱却できるというのは魅力です。
- ・よくわからないので、どちらが良いとは言いきれませんが、今のままが良いのではないかと思います。
- ・県という枠組みはなくしたくない。道州制にすると、行政が私たち住民から遠くなるように思う。「国の事務の大半は新たな州が行う」という方向は国(政府)の責任放棄につながる。また、州による格差が生じる。
- ・国防や外交を除いて、いまの「国」から「州」に全ての権限、財源、人員などが委譲されるのであれば、道州制に賛成です。つまり、連邦制・自治州のような位置づけかと思っています。十分な委譲がなされず、単に行政単位を変えるだけなら、現状の県を維持し、広域連合で各府県にまたがる問題、課題を解決していけばいいと思います。
- ・道州制や地方分権という「ワード」先行で県民には違いや方向性が見えにくいところがある。平成の「市町村合併」もまだまだ初期の達成はできていないのではないかと。「地方の時代」は、理解できるが何故、道州制なのか?現在の都道府県体制では何がまずいのか?国のカタチと併せて議論してほしい。求める姿は何なのでしょう?
- ・道州制の詳しい内容がよくわからないのでまずはそれを知る必要があると思う。
- ・滋賀県の良いところは、残した上で 交通手段が良い県だから近畿府県と合併してさらに、産業を活発にして住みよい街作りをしてはどうかと思う。
- ・県庁の仕事はあまり市民との接点が感じられない。滋賀県という枠組みでなくても良く、むしろ広げて権限アップや地方の不便さが減るのでは?
- ・決まってから、こんなはずでは無かったという声が無いよう納得してから決めてほしいです。現段階では、良いというイメージだけが先行しているところが多いです。
- ・多府県にまたがる問題を、府県の垣根を越えて共同で解決できる広域の行政単位にすべき。関西広域連合を一つの行政単位とする場合、各部門間が縦割り行政を引きずったままでは、効率が上がらない。部門間を横並びに串刺しにして、問題情報が流れて、解決に協力できるようにすべき。予想以上に早く社会の高齢化が進んでいる現在、高齢者に生きがいを与えるように、府県を越えて手を打つべき。
- ・この話を今回のアンケートで知りました。滋賀県という名前自体にも愛着があるので、これからも今のままであってほしいが、変わっていくのも時代だと思うのでその時は一般でも気軽に参加できるような説明会があるといいな、と思います。